

名古屋大学情報基盤センター

共同利用システム速報

No. 159

平成 28 年 5 月 20 日 発行

1. スーパーコンピュータの定期保守について・・・・・・・・・・・・・・・・〔1〕
2. 利用者講習会の開催について・・・・・・・・・・・・・・・・〔1〕
3. FX100 INTERACT ジョブによる並列実行環境障害について（再掲）・・・・・・・・〔2〕
4. 新サービスの開始及び利用負担金規程変更について（再掲）・・・・・・・・〔3〕

1. スーパーコンピュータの定期保守について

スーパーコンピュータ (FX100, CX400, UV2000) の定期保守作業を下記の日程で行います。

日時：平成 28 年 5 月 30 日（月） 9:00 ～ 31 日（火） 18:00

作業終了次第、計算サービスは開始いたします。利用者の皆様にはご迷惑をお掛け致しますが、よろしくお願い致します。

2. 利用者講習会の開催について

利用者講習会を、下記の内容で開催します。

場 所： 本センター 1 階可視化室又は 4 階演習室

対 象： 本センター利用有資格者

申込締切日： 各講習会開催日の 3 日前までです。

申 込 方 法： 下記の URL から行えます

<http://www2.itc.nagoya-u.ac.jp/cgi-bin/kousyu/cview2.cgi>

登録番号をお持ちでない場合は「a49999a」とご記入ください。

内容は予定です。変更となる場合があります。

1) 並列プログラミング講習会(初級向け)

日 時： 平成28年 6月 8日（水）13時～17時

内 容

- ・ プログラムの性能向上手法(性能分析、チューニング、スレッド並列化)
- ・ コンパイルオプション
- ・ 性能分析ツール
- ・ スレッド並列化(コンパイラの自動並列化)

- ・ スレッド並列化 (OpenMPによる並列化) ★基本的な内容のみ

2) IDL 利用講習会 (中級編)

日 時： 平成28年 8月 1日(月) 13:00 ~ 17:00
平成28年 8月 2日(火) 10:00 ~ 17:00

内 容

- ・ IDL の開発環境IDLDE の機能説明
- ・ プログラミング (変数, 構造, 制御ステートメント, データの入出力等)
- ・ ダイレクトグラフィックスの概要
- ・ 信号処理、画像処理、地図データ処理

3) ENVI 利用講習会

日 時： 平成28年 8月 3日(水) 10:00 ~17:00

内 容

- ・ ENVIの初心者向けの講習
- ・ ENVI の基本操作の説明
- ・ コントラストの変更、画像への重ね書き (Overlay) の説明
- ・ 教師付き分類 - 相関図の使用法、分類法の実行等の説明
- ・ 幾何補正 (GCP) - GCP の取り方、ワープの手法等の説明

<アプリケーションー口メモ>

2) IDL

計測・実験, 数値計算, 統計解析, シミュレーション, ビジュアライゼーションなどで使用されているソフトウェアです。主に、データ解析, 可視化, アプリケーション開発に利用されています。地球科学, 宇宙科学の分野でよく利用されています。

3) ENVI

ENVI は衛星画像、航空写真、レーダ、ハイパースペクトルなどのリモートセンシングデータの解析および可視化を行うソフトウェアです。様々な汎用的センサー・データの読み込み、フィルタリング等の画像処理、データ分類、標高データ解析などの機能が利用できます。また、IDL を利用することで、ENVI にユーザー独自のアルゴリズム追加することが可能です。

3. FX100 INTERACT ジョブによる並列実行環境障害について (再掲)

システム FX100

影響期間 2016年5月30日~31日実施の定期保守日まで

[現象]

計算ノードの PLE デーモン(/sbin/pxpled)が異常終了します。
その結果、計算ノードがダウンします。

[条件]

- 1) 会話型ジョブを実行するかつ
- 2) 会話型ジョブの端末から標準入力データを一度に大量(1KB 以上)に入力する

[原因]

ジョブ管理システム (Technical Computing Suite V2.0L10) の障害

[回避方法]

なし。次回、5月実施の保守日にて、ジョブ管理システムのバージョンアップを実施し、解消を予定。

4. 新サービスの開始及び利用負担金規程変更について (再掲)

1) ノード占有サービス

「ノード占有サービス」とは、一定期間、FX100 システムの計算ノードを確保して占有利用するサービスです。このサービスを利用する場合は、前払い方式の「ノード占有サービス利用負担金」の事前申請が必要です。専用のジョブクラスを使って利用し、経過時間制限はありません。※ノード共有サービスに、Intel mpi の実行は動作保証できません

ノード占有サービス利用負担金

負担金の区分	利用負担金額
ノード占有負担金	1 ノード・1 時間当たり、8 円(ノード時間積)
備考	1 利用申請の単位は、36 ノードです。 2 ファイル負担経費は含まれません。その為、別途、追加負担金(利用ポイント)が必要です。 3 ノード占有登録時の利用期間及び年度を越えて利用はできません。

2) ノード共有サービス

「ノード共有サービス」とは、CX400/2550 の1 ノードを2 件のジョブで共有して利用するサービスです。1 CPU (14 コア)、64GB のメモリを使ってジョブが実行されます。リソースグループ名(キュー名)は、cx-share です。課金は、1 ノード占有した場合と同様です。このサービスを利用する場合は、ジョブ投入時に次の指定を行ってください。

```
#!/bin/sh
```

```
#PJM -L "rscgrp=cx-share"
```

#PJM -L "vnode=1"

#PJM -L "vnode-core=14"

CX400/2550 システムに追加されるノード共有ジョブクラス

リソース グループ名 (キュー名)	最大 ノード 数	最大 CPU コア 数	最大経過時間		最大 メモリ容量	備考
			標準値	制限値		
cx-share	1/2	14	24 時間	168 時間	56GiB×1	ノード共有

利用負担金規程変更

http://www.icts.nagoya-u.ac.jp/ja/sc/riyou/kitei_futankin.html

変更点は、平成28年4月1日(金)に開始します新サービスに対応した「ノード占有利用負担金」表の追加および、別表2（第2条関係）の変更です。

【お問い合わせ先】

名古屋大学情報基盤センター 共同利用担当

電話 : 052-789-4354 メール : kyodo@itc.nagoya-u.ac.jp